

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年1月24日（金） 午後7時15分 開議

場 所 宇治市役所602会議室

会 議 日 程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 木 上 晴 之
(教育委員)

教育長職務代理者 加賀爪 毅
委 員 中 筋 斉 子
委 員 小 山 栄 子
委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

教 育 部 長	福 井 康 晴	教 育 部 副 部 長	川 崎 吉 隆
教育支援センター長	武 田 義 博	教 育 総 務 課 長	柯 慈 樹
学 校 管 理 課 長	吉 田 健 一 郎	学 校 教 育 課 長	安 留 岳 宣
教育総務課副課長	渡 邊 聖 介	学 校 管 理 課 副 課 長	宮 山 博 輝
学 校 教 育 課 副 課 長	天 花 寺 裕		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	稲 垣 大 祐	教 育 総 務 課 主 査	北 池 顕 子
-------------	---------	---------------	---------

開 会 (午後7時15分)

○**開会宣言** 教育長が1月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○**日程第2** 報告

- (1) 令和6年12月市議会定例会について
 - (2) 文教・福祉常任委員会（令和7年1月21日）について
 - (3) 「要望書」等について
 - (4) 令和6年度文部科学大臣優秀教職員表彰 宇治市立学校被表彰者について
 - (5) 宇治市教育委員会後援事業について
- 以上5件を報告する。

(1) 令和6年12月市議会定例会について

[一般質問] 1月14日・15日・16日

質問議員・・・ 15名（うち教育委員会関係 8名）

[説明]

①角谷 陽平 議員

- 不登校対策
 - ・居場所づくりについて
 - ・教育DXでの対応について

②佐々木 真由美 議員

- 子どもたちの健全な学校生活について
 - ・西小倉小中一貫校への入学時期について

③西川 美代子 議員

- 福祉について
 - ・医療的ケア児について

④加勢 京子 議員

- 子育て応援・相談センターホットステーションについて
- 地域課題について
 - ・幼稚園跡地利用について

⑤中村 麻伊子 議員

- 学校給食について
 - ・給食の在り方について
 - ・学校給食センターについて

⑥岡本 里美 議員

- 主権者教育について
 - ・学校での主権者教育について

⑦大河 直幸 議員

- 人口減少について
- ・子育て支援の強化について

⑧山崎 匡 議員

- 市長の政治姿勢について
- ・市政における環境施策の位置づけの見直しについて

[質 疑]

[委 員] 来年度の医療的ケア児の対応予定は。

[事務局] 1月29日に宇治市医療的ケア検討会議を予定している。

(2) 文教・福祉常任委員会（令和7年1月21日）について

①市立中学校の校則の在り方についての請願

(参考人への質疑)

○木本 裕章 委員長

- ・市立中学校校則の在り方についての思いは。

○渡辺 浩司 委員

- ・学校で請願の内容をどのように議論したのか。
- ・生徒会で議論していくことはできないのか。

○西川 美代子 委員

- ・誰に相談して、どのような経過で請願を提出されたのか。
- ・請願を提出してから気持ちの変化はあったか。

○谷上 晴彦 委員

- ・様々な立場の生徒とはどのような生徒か。
- ・ルールメイキングの土壌とは何か。
- ・生徒の自主的な行動とはどのようなことか。
- ・雰囲気を宇治市全体でつくってほしいとはどういうことなのか。
- ・参考人の通う学校では、いつでも校則を閲覧できる環境があるのか。

○真田 敦史 委員

- ・学校を含めて、まずは自分の住んでいる地域からこういったことを始めるべきではないか。

○宮本 繁夫 委員

- ・請願を出すにあたって、未成年というリスクについてどのような話があったのか。

(市教育委員会への質疑)

○渡辺 浩司 委員

- ・ 請願の内容について、この間、教育委員会としてどういう協議をしてきたか。
- ・ 学校ではどのようにしていたのか。
- ・ 校則の見直しについての周知等、現在どのようにしているのか。
- ・ 市教育委員会に中学校の校則についての問合せや相談があったのか。

○西川 美代子 委員

- ・ 参考人の所属する学校以外の他の 9 校の状況を把握しているか。

○谷上 晴彦 委員

- ・ 校則の周知の方法について。
- ・ 市教委として、生徒が校則の見直しに参画できるように動いているのか。
- ・ あらためて学校に改善を求めていくことが大切ではないか。

○真田 敦史 委員

- ・ 時代の変化に対応した校則の見直し方法等を行っていくべきではないか。
- ・ タブレット端末の活用を含めた方法についての考え方は。

○宮本 繁夫 委員

- ・ 中学生からこういった要望を請願という形で提出されたことについて、市教委としてどのように考えているか。
- ・ 校則を可視化することが大切ではないか。
- ・ 現在の校則において、懲罰的な指導や体罰につながるような指導は行っていないのか。
- ・ 校則に違反した生徒への対応が体罰であるかどうかの認識について。

※真田委員より反対討論、谷上委員より賛成討論があり、採決の結果、賛成委員少数で文教・福祉常任委員会では本件は不採択すべきものと決した。

②すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

(市教育委員会への質疑)

○渡辺 浩司 委員

- ・ 小中学校の給食を無償化した場合の費用はどれぐらいなのか。
- ・ 現在物価高騰対策として、保護者負担を上げずに給食を実施しているが、これは一時的、臨時的な対応なのか。
- ・ 来年度だけ無償化するというのはあり得るのか。
- ・ 恒久的な財源が必要という中で、段階的に無償化を実施する考えはないのか。

○谷上 晴彦 委員

- ・ 少子化対策として給食費の無償化は必要ないと考えているのか。
- ・ 国が無償化するという方向性を示したとき、市としては無償化しないのか。
- ・ 宇治市で物価高騰対策をやっているが、無償化を見据えて段階的に補助をし

ていく考えはないのか。

- ・国の物価高騰対策重点支援交付金を使っていないのか。

○西川 美代子 委員

- ・子育て支援策が人口減少に対してどう効果があると考えているのか。

○真田 敦史 委員

- ・給食費の無償化は基本的には国の責任であり、国がしっかりやっていくべき。
- ・国からの調査は何か宇治市に降りてきているのか。
- ・令和5年9月の調査以外には何かあったのか。
- ・無償化に対する要望等には取り組んでいるのか。

○宮本 繁夫 委員

- ・無償化をする考えを持っていないのか。なぜそう考えないのか。
- ・給食費の無償化は国がすべきとのことで宇治市ではやっていないが、宇治市は他にも市独自の保護者負担軽減施策をやっているのではないかと。不登校支援や医療費助成等独自でやっていることがある中、給食費はなぜやらないのか。
- ・法律で、食材費は保護者負担が原則となっている中で、現在も240円の保護者負担額を超える分については補助をしている。それなら無償化も実施できるのではないかと。
- ・無償化は、恒常的安定的な財源が要るからできないと言っているが、物価高騰対策も同じことではないのか。
- ・小中学生数、就学援助の数、生活保護世帯数について。
- ・教育長は給食費の無償化は不要で、国がやるべきと思っているのか。

※渡辺委員より反対討論、谷上委員より賛成討論があり、採決の結果、賛成委員少数で文教・福祉常任委員会では本件は不採択すべきものと決した。

③宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告について

○渡辺 浩司 委員

- ・図書館、学校図書、電子図書館等、電子図書の考え方について。
- ・大河ドラマが終わったが、今後源氏物語ミュージアムではどういったことを考えているのか。
- ・総括意見での乳幼児教育・保育支援センターの記述が少ないという指摘について、どのように考えているのか。来年度以降はどうするのか。

○西川 美代子 委員

- ・市教委として、学校や先生間によってタブレットの活用状況が異なっていることを把握しているのか。
- ・総合的な学習の時間で、お金の使い方や金融等も教えているのか。

- ・図書館や学校で使えなくなった図書はどのようにしているのか。

○谷上 晴彦 委員

- ・学校司書の全校配置はしないのか。
- ・教職員の働き方改革にどのような成果があったのか。

○宮本 繁夫 委員

- ・いきいき学級支援員の対象事業や配置校等について。
- ・学校図書で新しく購入した冊数について。

④東宇治中学校施設長寿命化改修工事（その２）の変更契約に係る専決処分の報告について

○渡辺 浩司 委員

- ・昨年も専決の報告があった。去年の指摘内容から何か工夫をしたのか。

○宮本 繁夫 委員

- ・専決処分は極力避けるべき。安易に専決処分をしたのではないか。
- ・専決するにあたって、丁寧な事前説明がなかったのではないか。

⑤自動車破損事故に係る専決処分の報告について

○西川 美代子 委員

- ・作業時の対策をしていなかったのか。
- ・当たったのが車ではなく人だったら大変だった。しっかりと対策をするように。

○真田 敦史 委員

- ・取っていた対策については、しっかり答弁するべきだ。

[質 疑] なし

(3)「要望書」等について

[説 明]

宇治市議会の、うじ未来、自民党宇治市会議員団、公明党宇治市会議員団、地域政党京都宇治党・蒼の会議員団の４会派より、予算に関する要望書の提出があった。

[質 疑] なし

(4) 令和６年度文部科学大臣優秀教職員表彰 宇治市立学校被表彰者について

[説 明]

本表彰は、学校教育における教育実践等に顕著な成果を挙げた教職員や教職員組織に対して、文部科学大臣がその功績を表彰するものである。今般、体育、保健、給食指導の分野において西小倉中学校の 中村 美幸養護教諭が受賞された。表彰式は、去

る1月17日に東京大学安田講堂で実施、京都府公立学校10名2団体が受賞された。

[質 疑] なし

(5) 宇治市教育委員会後援事業について

[説 明]

アートフォーラム宇治主催の「第20回記念AFU美術展」のほか10件、計11件の事業について後援を承認している。

また、宇治市女性の会連絡協議会と「宇治市女性の会連絡協議会研修会」を共催する。

[質 疑] なし

○**閉会宣言** 教育長が1月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後7時35分)